

1 / 6

今年の新作がズラリ 美濃焼新春見本市2023

美濃焼新春見本市がセラトピア土岐で開催され、駆け付けた多くのバイヤーでにぎわいました。今年は市内6つの陶磁器組合に所属する102社が約6400点の新作を展示。やわらかで明るい色調の器や日本文化を表現した海外向けの作品が数多く並んだほか、テーブルコーディネート風に紹介するなど、器の見せ方に工夫を凝らしたブースが多くみられました。



1 / 8

一致団結して市民の安全を守る 令和5年消防出初式

令和5年消防出初式が市文化プラザで開催され、7分団と音楽隊の約200人が出そろい、士気を高めました。式典では、消防活動に尽力した団員に表彰状が授与されたほか、第71回岐阜県消防操法大会で準優勝を取めた下石分団の選手に感謝状が贈られました。消防団の中村団長は「消防団全員が一丸となって、市民の安全を守るために取り組んでいこう」と力強く訓示を述べました。



1 / 13

栄養満点でおいしい献立を考えよう ぼくの わたしの考えた 学校給食

市給食センターでは、旬の食材や地産食材を使った栄養バランスの良い献立を市内の小学6年生から募集しています。泉小学校では、「ベスト食育マイスター賞」に選出された小木曾愛奈さん（前列右）の考えた献立が採用され、「あまごの甘辛せんべい」を主菜にした旬の食材と土岐市産の食材を使ったご飯と一緒においしく食べられる献立が提供されました。



1 / 24

貴重な文化財を後世に残すために 崇禅寺で消防訓練

絵画や書跡など15の文化財を保有している崇禅寺（妻木町）で消防訓練が行われ、寺の関係者や住民ら約10人が参加しました。これは1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、火災発生時に文化財を焼失から保護するために行われたもので、119番通報や初期消火、文化財の搬出方法を確認した住職の古橋宗玄さんは「落ち着いて行動し、文化財を後世に残せるようにしたい」と話しました。

